

教科・科目		対象学年	単位数	教科書（発行者）	補助教材（発行者）
保健体育・体育		3年	2	現代高等保健体育改訂版（大修館）	なし
科目の概要と目標		心身の健全な育成を図り、運動に親しむ態度を育むとともに、ルールを遵守する姿勢や礼儀を学び、習得する。生涯を通じて主体的に運動に取り組む姿勢を養う。			
授業の進め方		自ら工夫して活動できるようにする。また、ゲーム・試合・記録会を通して、チーム及び各自の課題発見・解決に向けて練習方法を考え実践するように指導する。			
評価の観点と方法		授業や課題への取り組みを「思考・判断・表現」「知識・技能」「主体的に取り組む態度」の3観点から評価する。			
	学期	単元・学習項目		学習内容・到達度目標	
年間の授業内容	1学期	<b>【体づくり運動】</b>  <b>【選択体育1】</b> 陸上競技（競走・跳躍・投擲） 上記種目より1つ選択する。  <b>【選択体育2】</b> 球技（サッカー、バレーボール、ソフトボール） 上記より1種目選択  <b>【体育理論】</b> 1 生涯スポーツの見方・考え方 2 ライフスタイルに応じたスポーツ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。</li> <li>・持久走、走り幅跳び、ハンドボール投げ、短距離走から種目を選択し、各自の設定した目標の達成とともに、心肺機能を高め、体力向上を目指し、健康増進について関心を持つ。</li> <li>・球技では個人的技能や集団的スキルを高め、作戦や状況に応じた動きを理解し、仲間と連携した動きを高め積極的にゲームに参加する。協力しながら学習内容を考え、大会の企画・運営なども行う。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会背景とスポーツの相関関係を理解し、将来のライフステージとスポーツを絡めて考えることができる。</li> <li>2 スポーツライフを決める要因を学び、これからのスポーツライフを考える。</li> </ol>	
	2学期	<b>【体づくり運動】</b>  <b>【選択体育3】</b> 球技（バレーボール、バスケットボール、サッカー） 上記より1種目選択  <b>【選択体育4】</b> 球技（バドミントン、卓球、バスケットボール） 上記より1種目選択  <b>【体育理論】</b> 3 日本のスポーツ振興  4 スポーツと環境		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を目指す。</li> <li>・球技では個人的技能や集団的スキルを高め、作戦や状況に応じた動きを理解し、仲間と連携した動きを高め積極的にゲームに参加する。協力しながら学習内容を考え、大会の企画・運営なども行う。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>3 日本のスポーツ振興の歴史を理解し、住んでいる地域とスポーツの関わりを調べる。</li> <li>4 スポーツが環境に与える負荷を考え、スポーツと環境の調和の仕方話し合う。</li> </ol>	
	3学期	<b>【選択体育4】</b> 課題研究		<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味のある種目を選択し、効果的な練習方法やトレーニング計画を考え、実践する。また、効果を検証し、資料にまとめて発表する。</li> </ul>	